

DCMグループのご紹介

DCMグループ構成

2024年9月末現在



※ 2024年9月にケーヨーと合併

DCM株式会社 連結子会社

DCMアドバンスド・テクノロジーズ株式会社 DCMのDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するシステムエンジニア集団

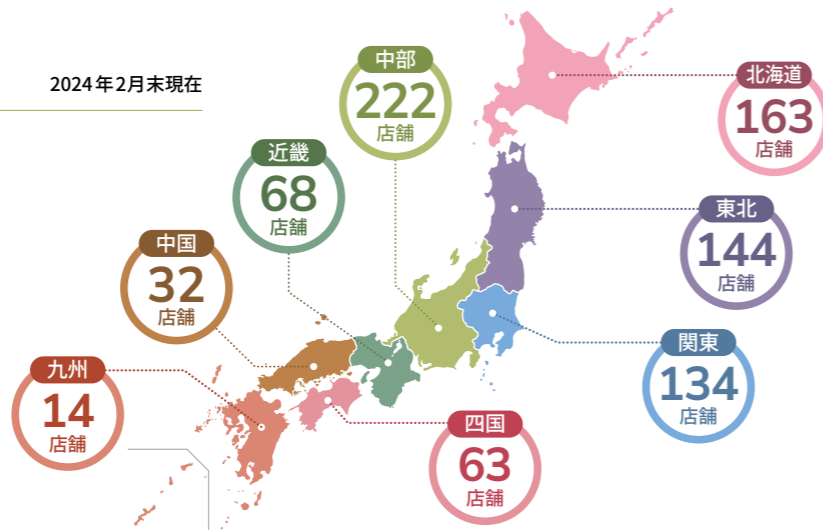
エクспライス株式会社 連結子会社

マクスゼン株式会社 MAXZEN MAXZEN（マクスゼン）ブランドの開発・企画・輸入・販売

DCMグループの店舗網

2024年2月末現在

39 都道府県
840 店舗



DCMグループのあゆみ

◆(株)カーマ、ダイキ(株)、(株)石黒商店(のちのホームマック(株))がホームセンター事業に進出
1970～80年代

◆持株会社 DCM Japan ホールディングス(株)を設立(9月)(現 DCMホールディングス(株))
2006年

◆DCMホールディングス(株)に社名変更(6月)
2010年

2003年
◆(株)カーマ、ダイキ(株)、ホームマック(株)の3社による業務・資本提携(2月)
◆共同仕入会社 DCM Japan(株)を設立(5月)

2009年
◆ECサイトをスタート(7月)
◆プライベートブランド(PB)商品「DCMブランド」発売開始(11月)

◆(株)カーマ、ダイキ(株)、ホームマック(株)がDCMカーマ(株)、DCMダイキ(株)、DCMホームマック(株)に社名変更(3月)
◆(株)サンワダーがグループ参画し、DCMサンワ(株)に社名変更(7月)
2015年

◆(株)ケーヨーと資本業務提携、同社が持分法適用関連会社となる(1月)
2017年

◆ホームセンター事業会社を統合し、DCM(株)誕生(3月)
◆DCM理念体系制定(同)
2021年

◆(株)ケーヨーの全株式を取得し、完全子会社化(1月)
◆(株)ケーヨーをDCM(株)へ吸収合併(9月)
2024年

事業ポートフォリオ

2024年9月末現在

ホームセンター事業



DCM株式会社
(665店舗)

グループの総合力を活かした事業展開により、お客さまのお困りごとの解決や、「暮らしをもっと良くしたい」というお客さまのニーズの実現をサポートするための最適な商品やサービスのご提案に加え、防災用具の幅広い取り扱いなどにより、非常事態下でもお客さまの暮らしをお守りします。

小型・専門事業



ホダカ株式会社
(65店舗)

工具・金物・作業用品・作業衣料の専門店。プロの方から道具にこだわる一般のお客さままでご満足いただける店づくりを目指しています。



DCMニコット株式会社
(111店舗)

「小さなまちに大きな便利を届けます。」をコンセプトに、お買い物が困難な地域を中心に展開。生活の必需品が揃う「ホームコンビニ」として地域の方々の暮らしを支えます。

EC事業



DCM株式会社
DCMオンライン

ホームセンター店舗でおなじみの商品に加え、通販サイトならではの目新しい商品もたくさんご用意しています。

共通会員サービス「マイボ」



お支払い方法に関係なくポイントがたまり、1ポイント=1円換算でご利用いただけます。使うほど、お得が育つサービスです。



エクспライス株式会社

家電を中心とした日本最大級のECサイト「XPRICE」を運営しています。自社サイトのみならず外部主要モールに出店し、多くの賞をいただくなど高い評価を得ています。

※XPRICEでは「マイボ」はご利用いただけません。